

# 一般質問通告書

【第64回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様  
多可町議会議員 笹倉 政芳



受 領 日	番号
平成27年6月9日 午前・午後8時30分	7

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 常備消防の適正な体制を問う	町長
加美区消防駐在所と八千代区消防駐在所を分署として24時間体制を敷き、救急車と消防車1台を配備し、安心・安全を確保してもらいたいと思います。	
2. 多可町消防団各部の再編の検討	町長
各集落の消防団は防災に加え、伝統文化や行事に積極的に関わり元気な村づくりに欠かせない存在です。しかし近年団員確保に苦慮し防災活動が困難な状況の部が生じつつあると思います。5年先・10年先を見据えた部の再編の働きかけが必要です。	
3.	

## 質 問 の 内 容

①

平成 23 年 4 月 1 日に北はりま消防本部が発足し現在、4 か所の消防署、3 か所の消防分署、3 か所の消防駐在所を配備して住民の安心と安全に活動を展開しておられます。しかし、広域化になったとはいえ活動範囲は従来と変わらず、広域消防として消防体制の強化や効率化の見直しを図り適正な配置の検討をして頂く必要があると思います。又、これまで以上に高齢化社会に対する対応が問われていると思いますし、これから田舎に住んでみたいと思われる人に対しても安心を提供しなければなりません。常備消防が要請を受けて概ね 5 分消防・5 分救急が理想であり短時間で対応出来なければ命の存続に関わってきます。特に夜間に急病患者が多いなか午後 5 時以降に駐在所が機能を失うことが大きな問題だと痛感しています。火災や水害対策に加え、それ以上に救急要請の対応が求められると感じています。その為には多可町に於いても八千代区南部と加美区北部のエリアに 24 時間体制を構築しない限りは住民の命は守れないと思います。対象地域の切なる願いをしっかりと受け止め、住民の不安を解消すべき対策に積極的に取り組まなければなりません。町長の今後の対策案をお示し下さい。

②

自営業者が減少し、被雇用者が大幅に増加するという就業構造と少子化はもとより進学や遠方への就職が多くなり地元に残る割合が激減していることなど、消防団員の確保に大きく影響を及ぼしてきています。各部に於いては、年配OBに再入団をお願いしたり、操法大会には最寄りの部と合同で出場したりと苦慮されているのが現状です。「郷土愛」の精神を貫きながら、経済的には殆どボランティアで活動している実情も考慮し、部員が少なく又、今後も部員の増加が見込めない部に於いては直近の部との統合を計画的に推し進め、消防団活動の充実に努めてもらいたいと思います。私はその方が地域住民の安心安全につながると確信しています。又、現在一人の分団長が多くの部をまとめていることも大変な責務だと推測されます。10年先を見据え、資機材の効率化や経費の削減も積極的に検討を重ねなければなりません。そして、決断と実行に踏み切らなければならないと思いますが、町長の答弁を求めます。